

# 第6回認知療法研修会講座の受付は終了いたしました

講師の先生と内容		レベル
午 前 (9時～12時)		
<p>パニック障害に対する認知療法の実際</p> <p>清水 栄司 先生 (千葉大学大学院医学研究院精神医学)</p> <p>心理教育、認知再構成、呼吸訓練・リラクゼーション法などの不安マネジメント、身体内部感覚刺激に対する曝露、広場恐怖刺激に対する曝露(想像及び現実)等の要素を合わせた治療パッケージの研修と集団療法への応用</p>	中 級	
<p>カウンセリングに活かす認知療法</p> <p>伊藤 絵美 先生 (洗足ストレスコーピング・サポートオフィス)</p> <p>さまざまなカウンセリングの場において認知療法の発想をどのように活かすことができるか、また、どのように行うか、その実際を学習します。</p>	初 級	
<p>境界性人格障害の認知療法</p> <p>原田 誠一 先生 (国立精神・神経センター武蔵病院)</p> <p>本研修会では、先ず境界性人格障害の治療導入期に患者・家族に施行可能な心理教育の内容を紹介する。次いで、境界性人格障害で認知療法を行い治療の進展がみられた何例かの自験例の報告を行う。</p>	中 級	
午 後 (13時～16時)		
<p>教育相談・スクールカウンセリングに活かす認知療法</p> <p>神村 栄一 先生 (新潟大学)</p> <p>教育相談活動やスクールカウンセリングに認知療法をどのように活かすことができるか、また、どのように行うか、その実際を学習します。</p>	初 級	
<p>認知療法のための面接技法の基礎</p> <p>遊佐 安一郎 先生 (長谷川病院)</p> <p>一般の認知療法の訓練では、適切な面接技法は当たり前なものとして扱いません。本研修は認知療法を習得実践する前提である面接技法に焦点を当てます。参加者の面接技法の習得と面接技法訓練法の習得が目的です。</p>	初 級	
<p>うつ病の認知療法</p> <p>井上 和臣 先生 (鳴門教育大学)</p> <p>千田 恵吾 先生 (横浜心理相談センター)</p> <p>企業内環境の変化に伴い重大化しているうつ病について、職場不適應の症例をとりあげ、職場復帰に向けた認知療法の具体的な進め方を提示する。可能な限り、ライブ・デモンストレーション形式を導入したい。</p>	中 級	